

令和2年8月3日

報道関係者各位

大阪府 茨木市

舟木地区（大池コミュニティセンター）及び星見地区における
地下水汚染への対応状況について

茨木市は、大池コミュニティセンター（茨木市舟木町11番35号）内の井戸の地下水においてクロロエチレンが環境基準値を超えて検出されたことから（令和2年1月27日報道提供済み。測定値：0.022 mg/L、地下水環境基準値：0.002 mg/L以下）、大阪府地下水質保全対策要領に基づき当該井戸の周辺地域における井戸水の水質調査等を実施し、星見町の井戸においてもクロロエチレンが環境基準値を超えて検出されたことから（令和2年3月19日報道提供済み。測定値：0.0048 mg/L、地下水環境基準値：0.002 mg/L以下）、同要領に基づき当該井戸の周辺地域における井戸水の水質調査等を実施しましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1 周辺地域における地下水の利用状況調査

星見町の井戸の周辺において井戸の所在を調査したところ、4本の井戸が確認されましたが、3本の井戸については地下水の利用はなく、残りの井戸についても飲用には供されていませんでした。

2 周辺地域における地下水の水質調査

汚染の拡がりを把握するため、周辺において所在が確認された4本の井戸のうち地下水の利用が確認された1本の井戸において、クロロエチレンを含む7物質（分解の過程において、クロロエチレンを生成する可能性のある物質）について地下水の水質調査を実施しました（「調査地点図」参照）。その結果、下表のとおりクロロエチレンを含む7物質すべてにおいて環境基準以下でした。

物質名	水質調査結果 (mg/L)		地下水環境基準 (mg/L以下)	水道水質基準 (mg/L以下)
	地点1 (大同町)			
クロロエチレン	0.0013		0.002	—
1, 1-ジクロロエチレン	<0.002		0.1	—
1, 2-ジクロロエチレン	<0.004		0.04	0.04
1, 1, 1-トリクロロエタン	<0.0005		1	—
1, 1, 2-トリクロロエタン	<0.0006		0.006	—
トリクロロエチレン	<0.001		0.01	0.01
テトラクロロエチレン	<0.0005		0.01	0.01

地下水環境基準：長期間にわたって地下水を毎日飲み続けた場合にごく低い確率で健康へのリスクが生じる恐れがある濃度をふまえて規定されています。

水道水質基準：地下水環境基準と同様の趣旨で、水道水として適合が義務付けられている基準です。

3 汚染原因の調査

周辺の事業場における有害物質の取り扱い状況について調査を実施しましたが、汚染原因となる事業場は確認されませんでした。

4 今後の対応

今後は、市において舟木地区及び星見地区における地下水の水質について、地域性を勘案し、監視していきます。

【問合先】環境政策課長 牧原 博孝
電話 072-620-1644

